

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身やご家族の情報（例：アンケートの回答など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び 利用方法》	<p>●研究の名称 高校生年代における生活上の課題・心理的な困難に対する支援・介入方法開発のための要因分析</p>
	<p>●研究の対象 ・令和7年度に、浜松市発達相談支援センタールピロならびに公益社団法人子どもの発達科学研究所が実施した「高校生年代の課題と支援ニーズに関する調査」に回答した高校生、保護者および教員のうち、研究の同意が得られた方</p>
	<p>●研究の目的 高校生という時期は、自我の確立や親からの自立といった大切な成長の過程にある一方で、学業や進路、友人関係など、多様なストレスに晒される時期でもあります。近年の調査では、日本の高校生は諸外国に比べて自己肯定感が低い傾向にあり、不登校や精神的な不調を抱える生徒が増加していることが大きな課題となっています。こうした困難に直面した際、「相談」することは、問題を解決し健やかに過ごすために非常に重要な行動です。しかし、実際には多くの高校生が「自力で解決すべきだ」という思い込みや、相談しても解決しないという否定的な予期から、先生やスクールカウンセラーといった専門家への相談をためらってしまう現状があります。また、高校生が抱える悩みは、進学校における学業の悩みから、通信制高校などにおける複雑な家庭環境や生活リズムの乱れまで、学校のタイプや現代の生活習慣によって多様化しています。 こうした背景を受け、本研究では令和7年度に浜松市内の高等学校で実施された生徒・保護者・教員への回答データを二次利用し、高校生が日常でどのような困難を感じているのかを詳しく分析します。特に、悩みがあるにもかかわらず相談を抑制してしまう心理的な障壁や、環境による支援ニーズの違いを多角的に検討します。本研究の目的は、生徒たちが潜在的に抱える生きづらさを明らかにし、困ったときに適切なサポートへとつながることができる社会や学校の支援体制を整えていくための知見を得ることにあります。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2029 年 3 月まで</p> <p>●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では、公益社団法人子どもの発達科学研究所から、浜松医科大学と明治学院大学、金沢大学、埼玉学園大学へ調査の回答データが提供されます。データの提供は記憶媒体に保存し、郵送もしくは手渡しで行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、提供元にて保管・管理します。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 情報：令和 7 年度の「高校生年代の課題と支援ニーズに関する調査」の回答（年齢、令和 7 年度の学年、性別、国籍、同居家族 など）</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 研究代表機関： 浜松医科大学 千住淳</p> <p>共同研究機関： 公益社団法人子どもの発達科学研究所 和久田学 明治学院大学心理学部 足立匡基 金沢大学人間社会研究域人文学系 高橋芳雄 学校法人 峯徳学園 埼玉学園大学人間学部 森裕幸</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への》</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>提供の停止(受付方法含む)》</p>	<p>法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたが希望されれば、本研究で得られた研究全体の結果をお伝えします。なお個人情報調査によって取得した情報と結びつけることはしませんので、個人の結果をお伝えすることはできず、研究全体の結果のみお伝えいたします。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名：子どものこころの発達研究センター 担当者： 津久井伸明 TEL： 053-435-2331（平日 9 時～17 時） E-mail： ntsukui@hama-med.ac.jp</p>